

# 宮城県塩釜高等学校

# 同窓会会報

第15号  
編集・発行

宮城県塩釜高等学校同窓会  
〒985-0056 塩釜市泉ヶ岡10-1  
電話 022 (362) 1011  
FAX 022 (362) 0703  
責任者 菊地忠夫  
印刷 プリンティングサトー



写真：塩釜神社境内の桜

## 同窓会活動報告



塩釜高等学校同窓会

会長 菊地忠夫

(17回生)

令和6年度第15号塩釜高等学校同窓会会報を発行するにあたり、ご挨拶を申し上げます。

今年が多賀城に七二四年に陸奥国府と鎮守府が置かれて、創建一三〇〇年を迎える記念の年で、多賀城市では様々なイベントが予定される事でしょう。

また、テレビの大河ドラマ「光る君へ」では一〇〇〇年前に源氏物語を書いた

紫式部の生涯が放送されています。光る源氏のモデルの一人として言われているのが源融(みなもとのとおる)という話もあります。

その源融については母校の校庭に「とほるが岡」の碑と、令和元年十一月に建立した源融の碑があり、源融と融が岡の由来を正しく理解できるように書かれています。一〇〇〇年以上前の歴史上の話が身近に感じて楽しみな年だ

と思っております。

さて、同窓会会員の皆様には益々ご健勝でご活躍のこと並びに在校生の皆さまも学校で先生方のご指導のもと、学習に部活動に充実した日々をお過ごしのことと拝察いたし、心からお慶びを申し上げます。

また本会事業推進には校長先生をはじめ事務局の先生方、理事、監事の方々にも、ご指導ご協力を賜り、心より厚く御礼と感謝を申し上げます。

学校では、黒田賢一校長先生が三月末でご退職なされましたので、新たに根岸一成校長先生と菅原修教頭先生が着任され、新年度を迎えました。先生方には変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

同窓会でも役員改選にあたり、副会長で広報委員長の平正美さん、監事の後藤元栄さん、そして経理委員の佐藤孝さんの三人が退任されました。永年の活動、ご協力を賜りありがとうございました。

新たに、副会長で広報委員長には佐藤理さん、監事に後藤由美子さん、同じく富田京子さん、そして内海茂夫さんに代わって内海由美子さんになられました。また新任の理事に櫻井

直樹さん、平塚愛理さんとなり、お二人は広報委員になられました。役員一同、心新たに同窓会と母校の発展に尽力いたす決意しております。

さて二月二十九日、学校体育館にて同窓会入会式を行いました。式は私の挨拶に続き黒田賢一校長先生からご祝辞を頂きました。次に小野久子副会長からは記念品の贈呈があり、続いて同窓会表彰には、「塩釜高校の生徒として、その本分を尽くし、芸術、文化、スポーツ及び社会活動に顕著な活動をした個人、または団体を表彰する」となっており、表彰には鈴木和雄副会長より、スポーツ大会で優秀な成績を残した、増田優菜さんに表彰状と記念品を贈り表彰致しました。

三人で出席しました。会場は体育館で全校生徒が参加、式の進行は生徒会が担当され各部活名がアナウンスされるとユニフォーム姿で正面舞台上に堂々と登壇し、各部の決意表明が始まりました。

今年も工夫を凝らして代表者がチームワークの良さや練習の成果を述べるなど工夫を凝らした発表が続いた。そんな中、水泳部の発表では舞台の前方に進んで来た一人の部員が、いきなり長い巻紙をパツと投げ広げて、いかにもそれを読むのかと見ていたら「応援よろしくお願いします」と話し、長い巻紙を読むかと思わせておいてのギャップの楽しいパフォーマンスを見せてくれました。そのアイデアあふれるパフォーマンスに、体育館内は笑顔と拍手喝采で盛り上がりました。

私も激励の挨拶のあと、選手に対して生徒さん達と一緒に、「フレイフレイ塩校、フレイフレイ塩校」と声高らかにエールを贈りました。きつと県総体では各部活が最高の成績を残してくれるものと確信した壮行式でした。

同窓会の皆様のご健勝と母校の益々の発展をお祈りします。

# ご挨拶



塩釜高等学校

校長 根岸一成

日頃より塩釜高校同窓会の皆様には、本校教育活動に対し多大なるご支援とご協力を賜りまして厚く御礼を申し上げます。私は四月に本校校長として着任いたしました根岸一成と申します。色麻町にあります加美農業高校からの異動となりました。どうぞよろしくお願いいたします。

また五月八日には、昨年度に引き続き、同窓会長の菊地忠夫様をはじめ副会長の皆様にもご参列していただき、県高校総体壮行式を盛大に開催することができました。菊地会長からは励ましの言葉とともに高らかなエールをいただき、大先輩からの激励が選手の活力となっただけでなく、塩高全体が一体となった感激の瞬間となりました。本当にありがとうございました。

今後とも毎日の地道な教育活動を着実に積み重ねながら、塩高祭や体育祭などの学校行事を皆様とともにこれ

まで以上に盛り上げていきたいと念願しております。そのためにも、同窓会の皆様にはできる限り母校に足を運んでいただき、これからも在校生を励ましていただければこの上ない幸いです。

さて今年度、塩釜高校は統合十五年の節目を迎えています。統合後の卒業生は五千三百名を超え、同窓生全体でも実に約四万二千名を数えます。めまぐるしい社会情勢の変転の中で、これまでの歳月を積み重ねてきた先輩諸氏の努力と願いを受け取りながら、塩釜高校は次なるステージへと歩を進めていく段階に入ります。

その具体的な姿の一つが、本校がスクール・ミッションとして掲げる「地域との協働を一層

充実させ、地域を支える人づくりを行うとともに地域活性化の拠点となる学校」という理念を具現化していくことにあります。

学校としての社会的役割は多岐にわたりますが、どんな生徒を育成し、学校としてどんな魅力を発揮していくのかが、このミッションに明確に示されています。「地域を支える人づくり」のために必要な学びとはどんな学びなのか、また「地域活性化の拠点」となるには何が必要なのかをさらに掘り下げながら、具体的な姿形を示していく時期にきているものと確信します。

そのために、今後とも同窓会の皆様との連携をさらに密にしなから、本地域にとつてなくてはならない学校、地域活性化の拠点として魅力を発揮しつづける学校となるべく、一層の研鑽をしてまいります。

今後ともなお一層のご支援とご協力を切にお願い申し上げます。

また、就職先に担任の先生が会いに来てく

## 思い出の塩釜高校

塩釜高校PTA副会長

藤沢 美雪  
(平成14年度卒業)

私が塩釜高校に入学したのは、もう何十年も前です。中学を卒業し、女子校へと新しい環境へ飛び込むことを、胸をわくわくし、入学したことをついこの間のように思い出します。高校での思い出はたくさんあります。友人との思い出、学校行事、部活動など。思い出されるのは、高校時代に過ごした思い出ばかりです。

私は三年生の進路の時、就職を選びました。どのような仕事に向いているか悩んだ時、担任の先生が親身になって相談にのってくださり、サービスマを進めてくれ、県外の栃木県に就職しました。面接練習や、応募動機の書き方など丁寧に指導していただき、無事に内定をもらうことができました。

また、就職先に担任の先生が会いに来てく

れ、ほんとうに感謝の気持ちでいっぱいでした。そんなたくさんの方々の感懐な時期を過ごした我が母校に、なんと二人の子供たちも通うことになり、より深い縁を感じています。そして、恩師に声をかけて頂き塩釜高校のPTA役員として今現在携わることができています。学校に携わることです。先生方や、子供たちとの関わりもあり、とてもやりがいを感じています。また、他県の高校のPTA役員の皆様と情報交換をしたりなど、とても勉強になることばかりです。



今年度、岩出山中学校より着任された菅原修教頭先生です。よろしく申し上げます。

お知らせ



# 塩釜女子高校の思い出

塩釜高校PTA副会長

佐藤 浩子

(平成4年度卒業)

塩釜高等学校同窓会会員の皆様、はじめまして。平成四年卒業の佐藤浩子と申します。

私が入学したときは男子校・女子校と分かれ、ちょうど女子校の制服がリニューアルする年でした。現在は共学となり西キャンパス・東キャンパスと呼び名も変わりましたが、東キャンパス？西キャンパス？と覚えるより、私自身は男子校か女子校かと言われた方が頭に入ってきます(笑)。

高校時代の思い出といえば、当時私は自転車通学で二十分くらい自転車をこぎ、間もなく学校。でも最後、正門までの急斜面な坂道に悪戦苦闘していたことを思い出します。真面目な授業時間はまったく思い出せませんが、私たちと一緒に向き合ってくれた先生や仲間と一緒に過ごした

思い出は、高校生活の三年間は長いようで短いです。私も高校時代は将来の進路についてどうしたいのか、どう行動したらいいのか悩みました。勉強も確かに大事なことです。でも、授業、部活動、課外授業など高校生の今しか出来ない目の前の経験を大切に楽しんで下さい。やりたいと思つたこと、新しい事にもどんどんチャレンジして、始める前から来ない、無理だなんて決めつけないで、一歩踏み出してみして下さい。

全力投球でやり遂げたことは、一生の宝物になります。同窓生会員のみなさんと一緒に、塩釜高校生が活躍できるように応援していきたいと思ひます。

部活動、体育祭、文化祭恒例の空き缶壁面など、仲間と一緒にやり遂げた出来事を思い出します。

高校生のみなさん、高校生活の三年間は長いようで短いです。私も高校時代は将来の進路についてどうしたいのか、どう行動したらいいのか悩みました。勉強も確かに大事なことです。

でも、授業、部活動、課外授業など高校生の今しか出来ない目の前の経験を大切に楽しんで下さい。やりたいと思つたこと、新しい事にもどんどんチャレンジして、始める前から来ない、無理だなんて決めつけないで、一歩踏み出してみして下さい。

全力投球でやり遂げたことは、一生の宝物になります。同窓生会員のみなさんと一緒に、塩釜高校生が活躍できるように応援していきたいと思ひます。



通学路 本町通り



## 寄付のお願い

寄付専用口座の口座番号は次の通りです。

○ゆうちょ銀行

普通預金

【記号】18190

【番号】

45946731

【口座名】

宮城県塩釜高等学校同窓会

代表者 菊地忠夫

ご寄付いただいた方のご芳名は来年度の同窓会報に掲載いたします。

匿名希望の場合は、事務局までお知らせください。

**塩釜高校同窓会 ホームページが開設されました**

令和五年十月より、塩釜高校同窓会ホームページを新設しました。様々な情報発信や寄せられる情報などで、同窓会、東京同窓会共々の活動の輪が広がることを目的とし活用してまいります。



塩釜高校同窓会 ホームページ  
<https://shiogama-high-school-dousou.com/>



令和五年度 同窓会入会式



塩釜高校生徒のみなさんへ

塩釜高校前生徒会長 高橋 優杏

私はこの塩釜高校での三年間の思い出として最も心に残っていることは部活動です。

毎日部活へ行き、引退してからも数回行くほど、私にとつて部活はかけがえのないものになりました。入学当初、入りたい部活も無い中友達に連れられ一緒に行つたのがきっかけで入部した部活がこんなにもかげがえのないものになるとはおもっていませんでした。

在校生の皆さんには是非三年間部活動を続けて欲しいと思います。



収支決算書

自 令和5年4月1日～ 至 令和6年3月31日

宮城県塩釜高等学校同窓会(単位:円)

Table with columns for '収入の部' (Income) and '支出の部' (Expenditure), including sub-columns for '科目' (Item), '予算' (Budget), '実績' (Actual), and '備考' (Remarks).

編集後記

皆さんは、同窓会がどのような目的で活動しているかご存じでしょうか。

同窓会会則には、「本会は、会員相互の親睦を図り、母校の発展と社会に貢献することを目的とする。」とあります。

ここ数年はコロナによる活動自粛もあり目的に沿った活動ができていませんでしたが、一昨年に発足した活性化委員会を中心に直しを進めています。過去のやり方にこだわらず、柔軟な発想で今の時代に合ったやり方を目的に沿った活動を進めていければと思います。

そのひとつとして、同窓会の情報発信のためにホームページが導入されました。ぜひご覧ください。

櫻井 直樹

◇編集に携わった人
広報委員長 佐藤 理
委員 佐藤 栄門

伊藤 博章
山中 由美
櫻井 直樹
平塚 愛理